

【ご案内】会誌「情報処理」のオンライン記事について

会誌「情報処理」の特集記事は、これまで冊子、オンライン（電子図書館）の両方に掲載しておりましたが、次のとおり オンラインのみへの掲載 に変わりました。また、オンライン限定記事の掲載も始まりました。

◆開始月：2020年11月号（発行日：2020年10月15日）

◆閲覧方法：会員区分によって異なりますので以下をご確認ください。

【個人会員の皆様】

電子図書館（情報学広場：<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>）にログインし、該当記事のpdfをダウンロードしてください。すでに電子図書館をご利用いただいている方は今までどおりです。

電子図書館を初めて利用される方は、会員としてのユーザ登録が必要になります。

未登録の方には毎月上旬に次の件名のメールを送信しておりますので、到着次第、登録してください。

- 件名：[情報学広場:情報処理学会電子図書館] ユーザー登録のご案内
- 差出：ipsj-ixsq@nii.ac.jp

【個人会員】



電子図書館
(情報学広場)

★詳細：電子図書館利用方法（個人用）－利用までの流れ（<https://www.ipsj.or.jp/e-library/ixsq.html#anc2>）

ご案内メールをお急ぎの方や閲覧方法が分からない方は、会員サービス部門（E-mail: mem@ipsj.or.jp）に会員番号を添えてご連絡ください。

【賛助会員各位・購読員の皆様】

賛助会員・購読員の企業・大学に所属されている方に「情報処理」（冊子）を貸し出した場合、特集の閲覧方法について照会がございましたら、次の手順をお知らせください。

<手順>

- (1) 「情報処理」の特集ページ（扉または概要ページ）を開く。
- (2) 閲覧申込のURLにアクセスする（またはQRコードを読み取る）。
- (3) 必須事項を入力し送信する。
- (4) 次の件名（2月号の場合）の受信メールに従って、電子図書館から特集のpdfをダウンロードする。

- 件名：情報処理 2021年2月号（Vol.62, No.2）「チケットコード」とご利用方法のご連絡

★注意事項

- 法人アカウントではご利用いただけません。
- 閲覧される方が電子図書館のユーザIDをお持ちでない場合は、ご自身でユーザ登録する必要があります。

本件に関する問合せ先：一般社団法人情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp



2021 年度会誌「情報処理」モニタ募集のお知らせ

会誌編集委員会

会誌「情報処理」をより良くするために編集委員一同努力を続けておりますが、会員の方々の評価や希望をうかがい、今後の改善に役立てるために、モニタ制度を設けております。関心のある方はぜひふるってご応募ください。

応募の資格 本会会員で、モニタの役割を積極的に果たしていただける方。

モニタの役割 学会 Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) から、毎月アンケートに回答する。
◇記事に対する評価 ◇記事に対する感想 ◇意見 ◇記事テーマの提案
◇そのほか全般的な意見・提案など

注) 記事をすべて読むといったことは必ずしも必要ではありません。自分の立場や問題意識、得意とする分野などを基準とした「独断と偏見による」自由な意見を期待します。

期 間 原則として1年間(2021年4月～2022年3月)。*最長3年までとします。

対 象 号 会誌「情報処理」62巻5号～63巻4号

謝 礼 貴重なご意見をいただいた方には薄謝または記念品を贈呈します。

募集人員 特に定めませんが、応募者数によっては当委員会で調整させていただくことがあります。

応募締切 2021年2月25日(木) 必着

そ の 他 ジュニア会員で、会誌(冊子体)の送付を希望される方には、モニタ期間中会誌を送付いたします。(先着50名、アンケート(12回)に必ず回答いただくことを条件とします)
希望する場合は、申込書の要望欄に<会誌送付希望>とお書きください。

申 込 以下 Web ページ内<2021 年度 会誌「情報処理」モニタ申込フォーム>よりお申し込みください。

<https://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/2021monitor.html>



照 会 先 情報処理学会 会誌編集部門(モニタ係) E-mail: editj@ipsj.or.jp



この記事のこんなところが良かった!



こんな記事が読んでみたい!



この記事のここを改善してほしい

ご意見お待ちしております!

会員の広場

今月の会員の広場では、11月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「AI時代の教育はどうか?」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ AI時代の教育の手法を云々する前に、AI時代になれば教育の目的も変わっていくだろう。何のために学ぶのか、何を学べばより幸せになれるのかについての議論がまず先に行われるべきだろう。

(匿名希望)

特集「DX(デジタルトランスフォーメーション)」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ PTAや地域活動等のDX化事例を知りたいです。(匿名希望)

■ 「DX(デジタルトランスフォーメーション)」というものをより具体的にイメージし理解する上で「製造業におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の現在と将来」および「DXによる部品加工プラットフォーム—プラットフォーム高精度部品加工技術における脱・属人化と共有知—」の2本の記事がとても参考になりました。

(松浦満夫)

「8. 航空会社におけるDXの取り組み」

■ 既存のシステムを活かしつつ、DXを実現した好例であった。

(伊藤雅樹)

「9. 製薬業界におけるデジタルトランスフォーメーション先進事例」

■ 素晴らしい取り組みをなさっているのだと思うが、断片的な説明の列挙だったため読みづらく、一貫したコンセプトを感じ取れなかった。

(伊藤雅樹)

デジタルプラクティスコーナーについては、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

「声の権利化と流通を実現する音声合成サービス」

■ 法的な問題についてもう少し掘り下げられた議論も読んでみたかった。

(匿名希望)

教育コーナー「べた語義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

「CC2020プロジェクトと情報系カリキュラムについて」

■ コンピテンシの部分が言葉も含めてよく分からなかった。(匿名希望)

「脳科学からプログラミング教育を考える」

■ プログラミング教育は専門技能の教育であり、その前提である論理的な思考の教育と混同すべきではない。学習指導要領に問題があるのか、その解釈運用に問題があるのか、不明だ。(巫召鴻)

連載「情報の授業をしよう! : ウイルス感染をシミュレーションする」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ シミュレーションに対する生徒の感想が、楽しいだけではなく怖いという言葉が出ていて興味深かったです。現実世界では難しいことを仮想的に実施することにより、対象への理解から推測につながるというシミュレーションの力を見せてもらいました。(匿名希望)

連載「<Info-WorkPlace 委員会企画>働き方を共有しよう! : CASE 1: 地方大学教員の場合」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ 新連載の働き方共有が面白かったです。さまざまな人のリモートワークの状況をもっと読んでみたいです。(匿名希望/ジュニア会員)

連載「5分で分かる! ? 有名論文ナメ読み : Anil Madhavapeddy et al. : Unikernels : Library Operating Systems for The Cloud」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ 有名論文ナメ読みで紹介されていたOSに興味を持ったので調べてみようと思いました。(匿名希望/ジュニア会員)

オンライン版で読みたい記事、期待するコンテンツについて以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。

■ オンラインの特性を活かし、できるだけ安く、より多くの人が読んだり、参加したり、アイデアを交換できるようなコンテンツに変わることを期待します。(成田和弘)

■ 記事の中で紹介されたシステムなどが一部でも体験できるコンテンツがあると、嬉しいです。(匿名希望)

■ 数理モデルなどの理論解説記事。紙面制約がなくなるため、入門者でも理解できるような詳細な記事(記述)を希望したい。(匿名希望)

■ 人間向けにつくられているコンテンツの記事はよく目にするので、動物向けのコンテンツの紹介があったらいいと思う。(匿名希望)

■ 今号からハイブリッド化されたことは良い取り組みと思う。その分Webページの重要性が増したのであるが、学会Webページも情報学広場もUIがお粗末である。学会関係者にはスマホ向けデザインの見識を持つ方もいらっしゃるはず。冊子を薄くして若干でも削減できたコストの分をこれらの改良に当てていただきたい。

(上田晴康)

■ 会誌のオンライン版に期待することに関するアンケートを毎月実施しているが、いつごろオンライン版が実現されて、その実現に向けてどのようなマイルストーンが設定されているのかを提示してほしい。(匿名希望)

■ 会誌のハイブリッド刊行という考え方自身には反対しないが、特に電子版に関しては、電子図書館にログインしてPDFをダウンロードさせるのは手間がかかりすぎる。また、PDFは読み物を読むフォーマットとしては不便極まりない。ダウンロードしたVol.61 No.11にはしおりも入っていないし、どこまで読んだかといったマークも付けられない。電子版にしか入っていない記事は後ろにまとめられてしまっており、「編集にあたって」の導入記事と距離があり、流れの中で読めない。拡大・縮小も「イメージ」としての拡大・縮小になり、画

面からはみ出したらスクロールしなければ読めない。2段組みのため、上げたり下げたりしないと読めない。電子化するなら雑誌のイメージをそのまま電子化するのではなく、1次元の動きで読み進められるようシンプルな電子書籍にしてほしい (HTML5 でもいい)。また、note.com は会員ですら有料のように見えるが、それでよいのか？ 電子版を本格導入するには検討・試行が不足すぎているのではないか。(伊藤雅樹)

■特集本編・本文がオンラインに移行したとあり、電子図書館で全体版の PDF を閲覧しました。Android タブレットで読むにあたり、最適な PDF ビューアアプリを探すところから始めたため、情報処理学会から専用のビューアアプリを提供してくれると楽でよいと思いました。電子情報通信学会はアプリを提供しているようです。(佐伯嘉康)

■特集 DX の各記事について、トピックごとにオンライン記事が読みにいけるとよいかと思いました。(匿名希望)

■今号より「ハイブリッド化」ということでしたので、いきなり電子図書館から IPSJ-MGN6111whole.pdf をダウンロードして読み始めました。ところがたちまち道に迷い、特集記事(オンラインのみの掲載)が同ファイルの 73 ページ以降にまとめられていることに気付くまで、右往左往してしまいました。単なる PDF ファイルによる配信ではなく、ハイパーリンク機能を活かした、冊子体では実現不可能な配信の形態を期待します。青山幹雄先生おっしゃるところの「デジタイゼーション」から脱出してください。(匿名希望)

■会誌オンラインへのリンクを紙媒体で行うことで、以前までの冗長さがなくなり全体的にスッキリした印象になったと思う。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■オンライン掲載の DX およびスポーツテックについての記事は、大変興味深いものが多く、楽しく読ませていただきました。(匿名希望)

■ Industry4.0 やスマートインダストリー、製造 IoT といわれる製造分野の情報処理技術、研究などはいままであまり記事で見かけないと思います。このような分野についてのテーマを読みたいと思います。(匿名希望)

■ AI 関係のテーマを希望。また量子コンピュータの入門記事(解説記事)を希望。(匿名希望)

■セキュリティと法律の2分野にまたがるトピックがあればこちらも取り上げてほしい。(匿名希望)

■世間で流行している「デジタル化」が「電子化」とどう違うのか、時計の「デジタル化」とどう違うのか。そういった素朴な疑問に学会として多面的に答えを出すのも、面白いかもしれません。(金子雄介)

■専門家ではありませんが最近スポーツ科学に興味を持っており、今回のスポーツテックの特集には非常に興味を掻き立てられました。一般のニュースや新聞などでよく報道されているものとは異なる、時代の一步先を行く技術の論文が集められており、今は時間がなくて斜め読みしかできていませんがあとでじっくりと読ませていただきたいと思います。(匿名希望)

■特集記事の DX もスポーツテックも真面目に読むと時間がかかりそう。しかし、数学的な記述が少ないので、時間があれば読めたかもしれない。分野に興味がないと記事として多すぎるかも。(匿名希望)

■管政権でデジタル庁を創設する動きが出ている中、担当大臣のコラムとして平井卓也氏に登場してほしい。(匿名希望)

【本欄担当 梁 俊・荒 宏視/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>> にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。<URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJS カレンダー

※新型コロナウイルス感染症拡大を受け、開催方法の変更、開催中止などの可能性がありますので、最新情報を Web でご確認くださいませうようお願いいたします。

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム (X)」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-Q.html	1月6日 (水)		
	論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-R.html	1月20日 (水)		
	論文誌「デジタル社会の情報セキュリティとトラスト」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-P.html	2月24日 (水)		
	論文誌「社会課題を解決するコラボレーション技術とネットワークサービス」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/22-D.html	3月29日 (月)		
	論文誌「ニューノーマル時代の高度交通システムとパーベイシブシステム」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/22-E.html	3月31日 (水)		
	論文誌「人文科学とコンピュータ」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/22-C.html	5月11日 (火)		
1月18日 (月) ~	26th Asia and South Pacific Design Automation Conference			★オンライン開催
1月21日 (木)	http://www.aspdac.com/aspdac2021/			
1月21日 (木) ~	第224回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会	11月20日 (金)	当日可	★オンライン開催
1月22日 (金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim224.html		要マイページより申込	
1月25日 (月) ~	第235回システム・アーキテクチャ・第193回システムとLSIの設計技術合同研究発表会	11月16日 (月)	当日可	★オンライン開催
1月26日 (火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc235sldm193.html		要マイページより申込	
1月25日 (月) ~	第112回グループウェアとネットワークサービス・	12月1日 (火)	当日可	★オンライン開催
1月26日 (火)	第30回コンシューマ・デバイス&システム・第27回デジタルコンテンツクリエイション合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn112cds30dcc27.html		要マイページより申込	
1月28日 (木) ~	第191回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会	12月4日 (金)	当日可	★オンライン開催
1月29日 (金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci191.html		要マイページより申込	
1月28日 (木) ~	第181回アルゴリズム研究発表会	2月17日 (木)	当日可	★オンライン開催
1月29日 (金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al181.html		要マイページより申込	
1月29日 (金)	情処ウェビナー「深層学習がもたらす情報処理の可能性について」 https://www.ipsj.or.jp/ipsjwebinar/webinar01.html		当日可	★オンライン開催
2月3日 (水)	ITフォーラム2021 http://www.ipsj.or.jp/event/itf/itf2021/		当日可	★オンライン開催
2月5日 (金)	短期集中セミナー 2021 DX時代のITガバナンスとITサービスマネジメント～国際標準化への取り組み～ https://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2021/ITSCJ-SC40/			★オンライン開催
2月12日 (金)	新生SC 29によるJPEG/MPEG標準化最新動向 ～機械学習応用・実用化技術・将来像も交えて～ https://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2021/ITSCJ-JPEGMPEG/index.html		当日可	★オンライン開催
2月13日 (土)	第141回情報基礎とアクセス技術研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ifat141.html	12月18日 (金)	当日可	★オンライン開催
2月13日 (土) ~	第158回コンピュータと教育研究発表会	12月18日 (金)	当日可	電気通信大学
2月14日 (日)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce158.html		要マイページより申込	+ オンライン開催
2月16日 (火) ~	第181回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会	1月12日 (火)	当日可	★オンライン開催
2月17日 (水)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg181.html		要マイページより申込	
2月19日 (金)	第91回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip91.html	12月18日 (金)	当日可	大阪経済大学
2月26日 (金)	第112回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm112.html	1月15日 (金)	当日可	★オンライン開催
3月1日 (月) ~	第98回モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム・		当日可	★オンライン開催
3月2日 (火)	第69回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb198ubi69.html		要マイページより申込	
3月1日 (月) ~	第52回インターネットと運用技術研究発表会	1月7日 (木)	当日可	立命館大学
3月2日 (火)	https://www.ipsj.or.jp/meeting/52-cfp/		要マイページより申込	衣笠キャンパス
3月1日 (月) ~	第41回セキュリティ心理学とトラスト研究発表会	1月13日 (水)	当日可	沖縄県総合福祉センター
3月2日 (火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt41.html		要マイページより申込	and/or オンライン
3月1日 (月) ~	第207回ソフトウェア工学研究発表会	1月18日 (月)	当日可	★オンライン開催
3月2日 (火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se207.html		要マイページより申込	

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
3月1日(月) ~ 3月2日(火)	第151回システムソフトウェアとオペレーティング・システム 研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os151.html	1月18日(月)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
3月4日(木) ~ 3月5日(金)	第84回高度交通システムとスマートコミュニティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/its84.html	1月13日(水)	当日可 要マイページより申込	金沢港ターミナル 2F セミナールーム and/or オンライン
3月10日(水) ~ 3月12日(金)	インタラクション2021 https://www.interaction-ipsj.org/2021/		当日可 要マイページより申込	学術総合センター/ 一橋講堂 and/or オンライン
3月15日(月) ~ 3月16日(火)	第178回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc178.html	1月12日(火)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
3月15日(月) ~ 3月16日(火)	第192回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci192.html	1月18日(月)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
3月15日(月) ~ 3月16日(火)	第186回マルチメディア通信と分散処理・ 第92回コンピュータセキュリティ合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps186csec92.html	1月28日(木)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
3月16日(火) ~ 3月17日(水)	第133回プログラミング研究発表会 https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2020-5/	1月15日(金)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
3月18日(木) ~ 3月20日(土)	情報処理学会 第83回全国大会 https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/			★オンライン開催
3月25日(木) ~ 3月26日(金)	第236回システム・アーキテクチャ・ 第194回システムとLSIの設計技術・ 第56回組込みシステム合同研究発表会 (ETNET2021) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc236sldm194emb56.html	1月18日(月)	当日可 要マイページより申込	天城町防災センター and/or オンライン
3月29日(月)	第2回量子ソフトウェア研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/qs2.html	2月15日(月)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催

Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 12月11日 ITフォーラム2021参加申込受付を開始しました
- 12月11日 論文誌「ニューノーマル時代の高度交通システムとパーベイスシステム」特集論文募集
- 12月11日 論文誌「社会課題を解決するコラボレーション技術とネットワークサービス」特集論文募集
- 12月10日 認定情報技術者(個人認証)2020年度更新申請案内と様式を掲載しました
- 12月10日 第1回情処ウェビナー(2021年1月29日)開催!
- 12月7日 第83回全国大会聴講申込受付を開始しました
- 12月7日 【締切延長12/8迄】第83回全国大会講演申込の受付
- 12月4日 論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(X)」特集論文募集
- 12月3日 第83回全国大会講演申込の受付を12月7日15時まで延長しました
- 12月2日 2020年度「優秀教育賞」および「優秀教材賞」推薦のお願い
- 12月2日 【締切延長12/11迄】2021年IPJS/IEEE Computer Society Young Computer Researcher Award候補者推薦募集
- 12月2日 大学入学共通テストへの「情報」の出題について
- 11月26日 論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集論文募集
- 11月23日 学会創立60周年記念週間(11月23日~27日)とメモリアルページ
- 11月20日 【推薦締切11月30日(月)】2020年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集
- 11月20日 【推薦締切11月30日(月)】2020年度情報処理技術研究開発賞候補者推薦募集
- 11月20日 学会創立60周年記念週間メモリアルページ11月23日から公開(26日記念講演 福田IEEE会長、記念パネル討論動画など)
- 11月19日 創立60周年記念書籍『情報処理学会60年のあゆみ』Webサイトを公開しました
- 11月18日 2021年度代表会員候補者の募集
- 11月18日 就職情報誌(2021年4月号)広告申込受付開始
- 11月18日 「情報処理北海道シンポジウム2020」(11月21日(土)オンライン開催)について

人材募集 (有料会告)

申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 税抜 20,000円 (税込 22,000円)

賛助会員 (企業) 税抜 30,000円 (税込 33,000円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円 (税込 55,000円)

*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 税抜 4,000円 (税込 4,400円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内(土日祝日除く)に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■高エネルギー加速器研究機構 計算科学センター

募集人員 准教授 1名 (任期なし) および

博士研究員 若干名 (任期2年)

専門分野/仕事内容 (教授) 将来計画を含む情報システムの設計, 運用, 維持, および改善等において中核的な役割を担う。計算機ネットワークシステムの開拓的研究および, 機構が推進する加速器科学に関連する計算科学の研究を行う

(博士研究員) 加速器科学に関連する計算科学分野, 特に広域分散計算環境, 計算機シミュレーションおよび実験データ収集・解析法等に関する研究開発

応募資格 研究教育上の能力があると認められる方。博士研究員は, 応募時点で博士号学位取得後10年以内または取得が確実であること

着任時期 採用決定後早期

提出書類 履歴書, 研究歴, 発表論文リスト (和英別葉), 着任後抱負, 主要論文別刷 (リンク可5編以内), 推薦書または参考意見書

応募締切 (教授) 2021年1月27日

(研究員) 2021年2月12日 (正午必着)

送付先/照会先 (1) 研究内容等: 計算科学センター 真鍋 篤 (manabe@post.kek.jp)

(2) 提出書類等: 総務部人事労務課人事第一係 (jinji1@ml.post.kek.jp)

その他 <https://www.kek.jp/ja/Jobs/> の共通20-5 (教授), 20-7 (博士研究員) を必ず参照ください。男女共同参画を推進しています

■国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学情報学部/大学院情報学研究科

募集人員 教授 1名

*詳細は Web ページ (<http://www.nagoya-u.ac.jp/employment/index.html>) 参照

所属 国立大学法人東海国立大学機構 大学院情報学研究科 複雑系科学専攻 複雑系計算論講座

専門分野 情報学・計算基盤

業務内容 ・計算論的アプローチによりミクロな複雑系科学現象

に対して先端的な研究を推進して, 現象の解明に努めるとともに産業界応用にも熱意を持って取り組む

・情報学研究科の運営に積極的に取り組み, 本研究科のミッション達成に貢献する

・大学院情報学研究科および情報学部における教育と研究指導を担当する

担当科目 (1) 大学院

・博士前期課程 複雑系科学演習, 修士論文研究, 特論等

・博士後期課程 博士論文研究

(2) 学部

専門分野に関連する専門基礎科目, 全学教育科目, 専門科目等

応募資格 ・博士学位を有していること

・情報学を基盤とした複雑系科学を専門分野とすること

・大学院と学部における教育と研究指導に, 熱意と責任感を持って取り組むこと

・関連する科目あるいは基礎的科目の教育経験があることが望ましい

着任時期 2021年9月1日

提出書類 (1) 履歴書 (形式自由, E-mail アドレス記載, 1部),

(2) 研究業績リスト: ①学術雑誌論文, ②国際会議論文, ③総説・解説・著書など, ④国内外口頭発表, ⑤その他 (受賞, 獲得研究費 (研究題目, 研究期間, 獲得金額, 代表・分担を明記), 特許等があれば区分して記載), (3) 主要論文コピー (5編以内),

(4) 今までの研究概要および着任後の抱負 (各々 A4 用紙 2 ページ程度), (5) 教育についての実績と抱負 (A4 用紙 2 ページ以内),

(6) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先

応募締切 2021年1月29日

送付先/照会先 以上の書類を郵送, およびそれらの PDF ファイルを E-mail で送付ください

〒464-8601 愛知県名古屋千種区不老町

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学大学院情報学研究科 大岡昌博 E-mail: keisanron@i.nagoya-u.ac.jp Tel(052)789-4861

* 郵送の封筒表面には「情報学研究科教授 応募書類在中」と記入ください

* E-mail に添付のファイルサイズは約 40MB 以下となるようにしてください

その他 名古屋大学は業績 (研究業績, 教育業績, 社会的貢献, 人物を含む) の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します

■広島大学大学院先進理工系科学研究科

募集人員 准教授または助教 1名（女性限定）
所属（配属） 広島大学大学院（大学院先進理工系科学研究科）
専門分野 データサイエンス，統計科学を基礎とする情報科学分野の理論，または，応用に関する研究分野
着任時期 2021年4月1日以降のなるべく早い時期
任用形態 採用時の業績審査により，テニュア教員（准教授），テニュアトラック教員（准教授，助教）のいずれかに決定
応募締切 2021年1月29日（17:00 必着）
送付先／照会先 〒739-8521 広島県東広島市鏡山 1-7-1
 広島大学大学院先進理工系科学研究科 森本康彦
 E-mail: morimo@hiroshima-u.ac.jp Tel(082)424-5579
その他 選考方法，提出書類などその他の詳細につきましては，本学教員公募 Web ページ (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/senshin>) をご参照ください

■福岡大学電子情報工学科

募集人員 教授または准教授 1名（任期なし）
専門分野 情報セキュリティ，次世代ネットワークの分野において研究業績を有する方
担当予定科目 情報セキュリティ，計算機ネットワーク，ネットワークシステム，データベースシステムなど
応募資格 学科のポリシーを理解し，着任後に上記専門分野において熱心に研究・教育のできる方。日本語で講義を担当できる方。博士の学位を有すること。私立大学における教育・研究・運営の事情を理解し，強い熱意を持って取り組まれる方
着任時期 2021年9月1日（予定）
提出書類 1.履歴書（本学様式[※]），2.研究業績書（本学様式[※]で，審査の有無を明記），3.主要論文別刷（5編，コピー可），4.教育業績書（本学様式），5.職務業績書（本学様式），6.これまでの研究概要（A4用紙で1～2枚），7.本学における今後の研究・教育に対する抱負（A4用紙で1～2枚），8.着任後に実施したい研究テーマの概要（A4用紙で1～2枚），9.応募者に関する問合せ可能な2名の方の連絡先
[※] Web ページ (<http://w3.tl.fukuoka-u.ac.jp/page/employment>) から提出書類のフォームをダウンロードし使用してください
応募締切 2021年3月31日（必着）
送付先／照会先 〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 8-19-1
 福岡大学工学部電子情報工学科 主任教授 鈴木孝将
 E-mail: tsuzuki@fukuoka-u.ac.jp Tel(092)871-6631（内線 6386）（簡易）書留で封筒に「工学部電子情報工学科教員応募書類在中」と朱書のこと
^{*}応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください
その他 福岡大学は男女雇用共同参画を推進しています
【選考方法】 書類選考の上，面接を行います

■独立行政法人情報処理推進機構

募集職種 嘱託職員 ※詳細は Web ページ (<https://www.ipa.go.jp/about/recruit/syokutaku.html>) 参照
募集人員 各業務区分につき 若干名
 （任期：原則，任期付き1年となるが，雇用期間終了後，業績等により再雇用することが可能）
所 属 情報処理推進機構 社会基盤センター アーキテクチャ設計部
専門分野 産業アーキテクチャ設計およびそれに関連する，リサーチ，国際連携，基盤研究，人材育成，事業マーケティング，法制度（※募集している各業務区分となります）
担当科目 授業の担当なし
応募資格 IPAにて推進している産業アーキテクチャの設計領域（スマート保安，モビリティ分野，自律移動ロボット，その他の領域も含む）に対し，情報技術の知見を用いて，制度やITも含む具体的なアーキテクチャ設計にかかわりたい方
着任時期 応募書類到着から1～2カ月程度が目安（内定後，応相談）
提出書類 履歴書 [IPA 様式]（下記 Web ページ参照）
[※] Web ページ (<https://www.ipa.go.jp/about/recruit/syokutaku.html>) から提出書類のフォームをダウンロードし使用してください
応募締切 2022年3月31日
[※]適任者の採用が決まり次第，募集を締め切ります
送付先 〒113-6591 東京都文京区本駒込 2-28-8
 文京グリーンコートセンターオフィス 16 階
 独立行政法人情報処理推進機構 総務部「嘱託公募」担当
[※]応募書類（履歴書）をご郵送いただく際は，封筒に「嘱託公募履歴書在中」と朱書き願います
照会先 総務部 嘱託公募担当 E-mail: new-emp@ipa.go.jp
 Tel(03)5978-7501 Fax(03)5978-7510



情報処理学会 第 83 回全国大会
イベント企画のみの聴講参加は「無料」!! オンライン特別価格です。
申込はこちらから⇒ <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/>
ぜひ皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください

情報処理学会 第 83 回全国大会 聴講申込 『コロナ新時代の情報処理』

大会会期：2021年3月18日（木）～20日（土）

大会会場：オンライン開催

共 催：大阪大学

後 援：全国高等学校情報教育研究会

情報処理学会第83回全国大会の「大会聴講参加」の申込を受付中です。オンライン開催のため今回は特別価格となっております。

- イベント会場・特別会場において開催される「特別講演／招待講演／イベント企画／各種展示」を聴講・ご覧になる場合
→「大会イベント企画限定聴講参加」（無料）
- 上記に加え、「一般セッション／学生セッション」を聴講する場合
→「大会共通聴講参加」（有料）

イベント企画のみ聴講希望の方は、大会 Web ページから申込みをする際、「大会イベント企画限定聴講参加」にお申し込みください。
 通常の一般セッション・学生セッションも聴講希望の場合は、「大会共通聴講参加」にお申し込みください（聴講参加費は有料となります）。

申込受付期間：2020年12月7日（月）～2021年3月20日（土）大会最終日まで

招待講演・特別講演企画【聴講参加無料】：招待講演4件と特別講演3件を予定しております。

招待講演 -1	18日（木）16：30～16：45	未定（The Korean Institute of Information Scientists and Engineers）
招待講演 -2	18日（木）16：45～17：00	未定（China Computer Federation）
招待講演 -3	18日（木）17：00～17：15	未定（IEEE Computer Society）
招待講演 -4	18日（木）17：15～17：30	未定（Association for Computing Machinery）
特別講演	19日（金）15：20～16：20	「ニューノーマルな生活（仮）」
	19日（金）16：20～17：20	「研究現場のデジタルトランスフォーメーションとその先にある AI 駆動型科学 - ロボティック・バイオロジーによる生命科学の加速 -」
	20日（土）15：30～17：30	IPSJ-ONE

イベント企画【聴講参加無料】：各イベント企画では、その分野の最前線で活躍されておられる方をお招きし、講演・パネル討論等の開催を予定しております。

第1 イベント会場	18日 9：30～11：30	「2020年サイバー事件回顧録～技術と法制度の両面から～」
	18日 12：40～15：10	「コロナ新時代の情報処理（1）（仮）」
	19日 9：30～11：30	「コロナ新時代の情報処理（2）（仮）」
	19日 12：40～15：10	「コロナ新時代の情報処理（2）（仮）」
	20日 9：30～12：00	「COVID-19 危機下に見えてきた大学情報入試」
	20日 13：20～15：20	「情報科学の達人1.0」
第2 イベント会場	18日 12：40～15：10	「～コンピュータバイオニアが語る～『私の詩と真実』」
	19日 9：30～11：30	「スポーツテック ～デジタルプラクティスライブ～」
	19日 12：40～15：10	「企業研究者の『熱い想い』をお届けします」
	19日 15：20～17：20	「9th IPSJ International AI Programming Contest SamurAI Coding 2020-21 World Final」
	20日 10：00～15：00	「第13回情報システム教育コンテスト」
第3 イベント会場	18日 12：40～15：10	「『アジャイル開発のソフトウェアモデル契約』のその後」
	19日 9：30～11：30	「New Normal における学会活動在り方デザイン（仮）」
	19日 12：40～15：10	「量子技術を利用した次世代アクセラレータの活用」
	19日 15：20～17：20	「論文必勝法」

第3 イベント会場	20日 9:30～12:00 「初等中等教員研究発表セッション」
	20日 13:20～15:20 「中高生情報学研究コンテスト」
第4 イベント会場	18日 9:30～11:30 「AI TECK TALK」
	18日 12:00～14:30 「インダストリアルセッション」
	18日 15:00～17:30 「IT 情報系キャリア研究セッション」
	19日 15:00～17:30 「IT 情報系キャリア研究セッション」
	20日 9:30～13:00 「Exciting Coding! Junior @ Osaka ～みんなで一緒にプログラミングしよう～」
	20日 13:20～15:50 「IT 情報系キャリア研究セッション」
特別会場	20日 11:00～13:00 「『先生質問です!』VR」

一般セッション・学生セッション【聴講参加 有料】:

約 1,500 件の研究成果発表があります。大会 3 日間でおおよそ 30 会場を使用して、190 あまりのセッションが生まれ、活発な発表、議論・討論が行われます。

■聴講参加費・講演論文集代（税込）

オンライン開催のため今回は特別価格となっております。学生の大会共通聴講参加費が「無料」です。

申込種別	価 格
大会イベント企画限定聴講参加	無料
大会共通聴講参加（正会員）*全論文の PDF アクセス権付	5,000 円
大会共通聴講参加（一般非会員）*全論文の PDF アクセス権付	9,000 円
大会共通聴講参加（学生会員・ジュニア会員・学生非会員）	無料

◇留意事項

※「大会イベント企画限定聴講参加」は、特別講演、招待講演、イベント企画、IT 情報系キャリアセッションのみ聴講参加可能です。一般セッション・学生セッションの聴講はできませんのでご注意ください。

一般セッション・学生セッションも聴講参加希望の場合には、大会共通聴講参加（有料）のほうにお申し込みください。学生の方は大会共通聴講参加費が「無料」です。

※「大会共通聴講参加」は、一般セッション・学生セッションを含む大会すべてのセッションの聴講参加が可能です。

※講演参加申込の方、座長の方、イベント企画者および登壇者は聴講参加申込は不要です。聴講参加をお申し込みになりますと二重申込となりますのでご注意ください。

■講演論文集代（税込・送料込）

残部のある限り販売を行います。確実に御入手いただくには 2021 年 2 月 4 日（木）までのお申し込みをお勧めいたします。受け取りは大会終了後の郵送となります。

申込種別	予約価格（2/4 迄）	価 格
講演論文集分冊（個人・法人問わず）	13,000 円	14,000 円
講演論文集セット *DVD-ROM 1 枚付き（個人・法人問わず）	60,000 円	66,000 円
講演論文集 DVD-ROM（個人）		10,000 円
講演論文集 DVD-ROM（法人）		60,000 円

■聴講参加および講演論文集の予約申込、詳細は、以下のサイトからお願いいたします。

第 83 回全国大会公式 Web サイト <https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/>

■問合先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
 一般社団法人情報処理学会 事業部門
 電話 (03) 3518-8373
 FAX (03) 3518-8375
 E-mail: ipsjtaikai@ipsj.or.jp



FIT2021 第20回情報科学技術フォーラム

選奨論文・一般論文 講演募集予告

会 期：2021年8月25日（水）～27日（金）

会 場：東北学院大学（オンライン）

FIT2021 Web ページ <https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2021/>

受付期間(予定)：2021年3月29日（月）～5月7日（金）

◆論文ページ数：2～8ページ程度 ◆講演時間：20分

◆3ページ目以降は追加ページ代（4,000円／ページ）が必要です

電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ (ISS) 並びにヒューマンコミュニケーショングループ (HCG) と情報処理学会 (IPSJ) は、2002年から毎年秋季に合同で「情報科学技術フォーラム(FIT: Forum on Information Technology)」を開催しています。2021年8月には、記念すべき第20回目を東北学院大学（オンライン）で開催します。FITは、両学会の大会の流れをくむものであると同時に、従来の大会の形式にとらわれずに新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流を実現してきております。皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮ってお申込み下さい。

●申込主要日程（予定）

登録申込／投稿受付期間：2021年3月29日（月）から 2021年5月7日（金）まで

最終掲載原稿締切：2021年6月18日（金）

※ FIT2017 より、査読付き論文は廃止とし、選奨論文制度を取り入れました。

※ 登録申込と原稿投稿は上記のFIT2021 Webページよりお願い致します。詳細は決定次第 Webページでお知らせ致します。

●表彰

FITには、以下の表彰制度がありますので是非ともチャレンジして下さい。

いずれの賞も、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが受賞条件となりますのでこの機会に是非御入会下さい。

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 3 件選定。賞金は船井情報科学振興財団より 20 万円贈呈。
FIT 論文賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 7 件程度選定。賞金は FIT 運営委員会より 5 万円贈呈。
FIT ヤングリサーチアワード賞	2021 年 12 月 31 日現在で 33 歳未満の講演者（選奨論文および一般論文）の中から、発表件数の 1.5% を上限として選定。賞金は FIT 運営委員会より 3 万円贈呈。本賞受賞は本人に対し一回のみ。
FIT 奨励賞	一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を 1 件その場で選定（該当なしもあり）。FIT 終了後に賞状を贈呈。

●選奨論文（4～8 ページ程度）

投稿された論文の担当研究会を決定していただきます。FIT2021 Web ページに掲載の研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において投稿時に適切に選択して下さい。

船井ベストペーパー賞、FIT 論文賞への審査を希望する場合は、Web からの講演申込みの際に必ず論文形式で『選奨論文』を選択して下さい。但し、賞を前提とした論文形式となりますので、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが投稿条件となります。非会員の方は御入会手続きをお済ませの上御投稿下さい。選奨論文は FIT 初日の選奨セッションに組み込まれ、各セッションにて選奨委員 2 名による 1 次審査を行います。1 次審査の結果は当日の夕方までに大会会場に掲示されます。2 次審査は FIT 終了後実施され、上位 3 件が船井ベストペーパー賞、次点 7 件程度が FIT 論文賞の受賞となります。

※4 ページ以上の投稿が必須ですが、3 ページ目からは追加ページ代（4,000 円／ページ）が発生します。例えば 6 ページ投稿の場合、4 ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000 円×4＝16,000 円」の追加費用が必要となります。

●一般論文（2～8 ページ程度）

FIT2021 Web ページに掲載の研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において適切に選択して下さい。

※3 ページ以上の投稿される場合は、3 ページ目からは追加ページ代（4,000 円／ページ）が発生します。例えば 4 ページ投稿の場合、2 ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000 円×2＝8,000 円」の追加費用が必要となります。

●論文誌推薦制度

選奨論文の中から船井ベストペーパー賞の審査を通して優秀な論文と判断されたものを、FIT プログラム委員会が電子情報通信学会または情報処理学会（FIT 講演申込フォームの講演応募分野（研究会）で選択した研究会が属する学会）の論文誌へ推薦します。掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定します。論文誌への投稿の際には、投稿先論文誌編集委員会の評価基準を満足しうる、完成度の高い論文に仕上げてください。なお、推薦を辞退することも可能です。

●問合せ先（FIT2021事務局）

〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4 階

情報処理学会 事業部門 TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375 E-mail: ipsjfit@ipsj.or.jp

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.62 No.1 (Jan. 2021)

【創立 60 周年記念論文】

- Towards a complete perspective on labeled tree indexing: new size bounds, efficient constructions, and beyond
Shunsuke Inenaga

【特集：持続可能な社会を実現するコラボレーション技術とネットワークサービス】

- 特集「持続可能な社会を実現するコラボレーション技術とネットワークサービス」の編集にあたって 井上亮文
- インタラクティブ 2020 オンライン開催の舞台裏とそこから見えたこと 長谷川晶一 他
- マイクログリッド間での高効率な電力利用を可能とする蓄放電機能配備及び送電管理方式 鈴木敏明 他
- Exploiting Transfer Learning and Hand-Crafted Features in a Unified Neural Model for Identifying Actionable Informative Tweets Abu Nowshad Chy 他
- Methods of Efficiently Constructing Text-dialogue-agent System using Existing Anime Character Ryo Ishii 他
- 柔らかい物体の動きによる共感表現方法の効果 柴田万里那 他
- 実世界オブジェクトを用いた生活空間内における事故予測支援手法 立花巧樹 他
- FINDrawers: 収納物を検索可能な引き出し型システム 鈴木颯馬 他
- 変形コントローラによるゲーム体験の質の向上 福永健竜 他
- 発話の占有を通知する議論訓練システムの提案* 石川誠彬 他
- 脚部動作計測デバイスを用いた学習者の関心度推定の検討 相川大吾 他
- アウェアネスを提供するための位置計測による足音表現手法 越後宏紀 他
- 話者継続・交替時における対話行為と視線行動に基づく共感スキルの推定 石井 亮 他
- 非母語話者を支援する Speech Speed Awareness System による会話参加者への話速通知の効果 佐々木孝輔 他
- ガイド説明の補助を行うジョッター支援システムの開発 西村涼太 他
- Tap Messenger: タップのみでコミュニケーションを行うシステム 呉 健朗 他
- 360 度インターネット生放送において視聴者の POV を提示する POV ヒートマップの提案 高田真也 他
- 「おいしさ」情報提示による飲食店検索システムの開発と評価 吉野 孝 他
- 歯科情報を用いた身元確認支援システムの構築 安田大誠 他
- Web ページに含まれる流言情報への気づきを与える提示方法の検討 梅本美月 他
- RumorFinder: 情報真偽確認促進システムの一般公開とその利用評価 柿本大輔 他
- 外国人観光客を対象とした防災知識提供システムにおける情報提示手法 志垣沙灯子 他
- スケジュール情報と過去実績データの併用によるフロア在室人数予測 田口 浩 他
- 商業イベントでの仮設店舗における大量物品販売業務の効率化方式 中 真咲 他

【特集：5G 時代の社会を創るモバイル・高度交通システム】

- 特集「5G 時代の社会を創るモバイル・高度交通システム」の編集にあたって 太田 賢
- Context Recognition by Wireless Sensing: A Comprehensive Survey Akira Uchiyama 他
- 気圧センサを用いたステップ認識手法 梶 克彦 他
- 人検出タスクにおける単体 LRF 環境での深層学習モデルの提案とその評価 小原裕輝 他
- 車載 ECU 向け省メモリソフトウェア更新方式 染谷一輝 他
- An End-to-End BLE Indoor Localization Method Using LSTM* Kenta Urano 他
- Maneuver and Turn Classification in WheelchairBasketball Using Inertial Sensors Ryosuke Hasegawa 他
- SNS や人口統計に基づく人気度を考慮した施設検索 川崎仁嗣 他
- スマートフォンを持つ歩行観測者による Range-Only SLAM を用いた BLE ビーコン位置推定手法 佐藤章博 他
- A Route Recommendation Method Considering Individual User's Preferences by Monte-Carlo Tree Search and Its Evaluations Yuta Ishizaki 他
- 深層学習による時間減衰を考慮したインフィード広告の CTR 予測 出水 幸 他

【一般論文】

- シーケンスデータに対する行パターンマッチングの効率化 中挟晃介 他
- ベアメタルサービスのための VXLAN オーバーコミット方式 木下順史 他
- A Comprehensive Measurement of Cloud Service Abuse* Naoki Fukushi 他
- Inter-Federation Roaming Architecture for Large-Scale Wireless LAN Roaming Systems Hideaki Goto 他
- 日本語のプライバシーポリシーに対する完全性を考慮したリスク要約手法の評価 中村 徹 他
- トピックモデルを用いたテレビ視聴におけるトレンド分析方法の提案 坂元哲平 他
- 非教示なグラフ分散表現のエッジ特徴による改良 陳 宏 他
- ケアプラン作成支援システムのための非負値行列因子分解に基づく特徴語補完* 兵頭幸起 他
- 共感と助言に着目した自動相談システム—恋愛相談を対象として— 磯島和樹 他
- グラフを用いた NMF の地域分散高速化* 越塚 毅 他
- 目の正確な色を考慮した深層学習によるカラー参照画像を用いたキャラクターイラスト線画の着色 秋田健太 他

*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Jan. 2021)

【論文誌 デジタルプラクティス Vol.2 No.1】

- データ分析によるコンタクトセンタ効率化 DX ーいつだれがどこに電話をかければよいかー 石井方邦 他
- アジャイル開発推進を目的とした発注側企業における準委任契約制度の設計 秦泉寺久美 他
- 画像 AI を備えた訪日外国人向け観光案内チャットボットの開発と実証実験 伊藤達明 他



【論文誌 プログラミング Vol.14 No.1】

- Branch chaining の RX マイコン向け実装 千葉雄司 他
- Packrat Parsers can Support Multiple Left-recursive Calls at the Same Input Position Masaki Umeda 他



【論文誌 データベース Vol.14 No.1】

- ドライブレコーダを用いた交通事故発生予測 瀧本祥章 他
- Fast Algorithm for Attributed Community Search Shohei Matsugu 他
- 配送計画問題における量子アニーリングの評価 齋藤和広 他
- 不動産取引データベースの網羅性向上を目的とした不動産募集広告情報のレコード同定 馬場弘樹 他



【論文誌 数理モデル化と応用 Vol.14 No.1】

- 深層強化学習における時系列的内部報酬生成器による探索の改善 村上知優 他
- On an Implementation of the Two-Sided Jacobi Method Sho Araki 他
- 多重 Ambient Calculus のための統合開発環境 加藤 暢 他



【重要】過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

2020年12月18日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会発行の出版物著作権は平成12年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (= 情報処理学会電子図書館) で公開されているにもかかわらず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和59年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、このたび学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者(論文を執筆された故人の相続人)を探し出して利用許諾に関する同意をいただくことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思っております。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止いたします。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長(tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp)までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020年12月18日～2021年3月19日

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>

●● 2021年度 役員・代表会員選挙 パスワード送付方法変更のご案内 ●●

2021年度役員・代表会員選挙は「Web投票」にて実施いたします。

今回より、選挙のご案内はマイページに掲載し、投票用パスワードは郵送を廃止し、マイページにご登録済みのE-mailアドレスあてに送信いたします(会費納入済みの正会員の方が対象)。

E-mailで送信された投票用パスワードにて投票用Webサイトよりご投票ください。

投票受付期間は2021年2月1日から26日の予定です。

■照会先：事務局管理部門選挙担当 Tel(03)3518-8374 Fax(03)3518-8375

CONTENTS

Preface

- 62 Kids, Have Fun! --- Math Programming Using Wolfram Language
Kaoru TAKEUCHI (YES International School)

Special Article

- 64 Droplet/Aerosol Dispersion Simulation on Supercomputer Fugaku for the Fight against COVID-19
Makoto TSUBOKURA (RIKEN Center for Computational Science / Kobe Univ.)
- 68 A Revision to the Copyright Act on 2020 for Copyright Infringement Site
Masahiro SUGAWA (Niigata Univ.)

Special Features

AI-powered Diagnostic Medical Imaging Changes the Medical Field

- 72 Foreword
Mikiko SODE TANAKA (International College of Technology)
- 74 Outline

Digital Practice Corner

Contact Center Ahead of Change

- 76 Foreword
Hiroshi KAWAI (Tsunagu Laboratory Co., Ltd.)

79 Outline

"Peta-gogy" for Future

- 83 Considerations for CS Education in a Post-COVID-19
Shizuka SHIRAI (Cybermedia Center, Osaka Univ.)
- 84 Aiming to Become an Information-study Teacher
Toshiharu KANO (National Institute for Educational Policy Research)
- 88 The Report of IPSJ Kansai-Branch Convention Focus on Junior Members
Toru OCHI (Osaka Institute of Technology)

Let's Learn Informatics

- 92 Information Design Class Practice Report from the Perspective of PBL
Suguru MURAMATSU (Shizuoka Prefectural Hamamatsuminami High School)

-
- 98 Biblio Talk
 - 100 Skimming a Famous Paper in Five Minutes
 - 102 Questions for Experts
 - 104 Conference Report

Online Only

Special Features

AI-powered Diagnostic Medical Imaging Changes the Medical Field

- e1 Overview and Future Prospects for AI-based Image Diagnosis : "Third Eye" to Help Doctors
Hiroshi FUJITA (Gifu Univ.)
- e9 The Future of AI Medical Imagingy - Aortic Aneurysm Diagnosis AI Efforts -
Kenta ARAKI and Masahiko OGURA (NTT DATA Corp.)

- e14 Surgery with Artificial Intelligence
Ken'ichi MOROOKA (Okayama Univ.)
- e19 Computer Aided Diagnosis of Retinal Fundus Images (Optical Images) - Development Retinal AI Status and Expectations -
Yuji HATANAKA (Oita Univ.)
- e25 AI Diagnosing for Dental Panoramic X-ray Images
Shigeru SHIOZAWA (Medihome. inc.)

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 200 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、以下 Web ページから奮って事務局までお寄せください。

「情報処理」アンケートページ <https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371



アンケートページ
QR コード

医療 AI という 1980 年頃ブームとなったエキスパートシステムを思い出す方が多いのではないかと思います。演算能力に加え専門家の知識を蓄積したナレッジデータベースを持ち、探索により診断を行うシステムです。しかし、当時のコンピュータ性能は貧弱で学習機能を備えていないため、診断パターンが画一的で利用価値があまりないものでした。

ディープラーニングの登場により状況は一変しました。特に画像認識の進歩はすさまじく猫、犬、人を見分けられるだけでなく病変を認識できる能力を備えました。糖尿病網膜症の診断、肝臓がん、肺がんの診断など数え上げることが難しいほどで、実際に承認を得て利用されています。また、ディープラーニングと人の専門医の診断精度の比較研究論文がいくつも発表され、AI 画像診断は優秀な結果を残しています。医師との違いは総合的な判断ができない

点で、1 点集中型と言えると思います。しかし、医師を補助するシステムとしては十分に役立つ性能まで達していると言っても過言ではないと思います。この現状をお伝えしたく特集を検討したのですが、COVID-19 蔓延で医療関係者は多忙を極めていたため執筆を引き受けていただくことは困難を極めました。非常に忙しい中執筆をお引き受けいただき、原稿をタイムリーに提供くださった筆者の皆さんに心から感謝いたします。また、編集委員、事務局の皆さんのご協力により企画を完成させることができました。ありがとうございました。

AI 画像診断は COVID-19 へも適用され、薬事承認がおり活用されています。AI 画像診断は現在医療を支える、なくてはならない技術です。一読いただければ幸いです。

袖美樹子 (本特集エディタ)

次号 (3 月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」DX (デジタル・トランスフォーメーション) 時代のサプライチェーン・セキュリティ

※本編はオンライン版のみ掲載となります

サプライチェーンに係るセキュリティを確保するための仕組みと制度～セキュリティ・アシュアランスによる説明力の向上に向けて～/サイバー・フィジカル・セキュリティ・フレームワークを活用したサプライチェーン・セキュリティの確保/サプライチェーン・セキュリティの脅威と対策の動向/ DX (デジタル・トランスフォーメーション) 時代のサプライチェーン・セキュリティ制御機器のセキュリティ認証制度—第三者認証によるサプライチェーンセキュリティの確保とアシュアランス/ソフトウェア部品表 (SBOM) に基づくリスク管理—オープンソース・ソフトウェア (OSS) および商用ソフトウェアのリスク管理のための SBOM—/第三者機関によるセキュリティ評価—製品リスク評価のためのセキュリティ認証—

解説: プログラミングの思考がわからない..... 遠藤 論

学会活動報告: IFIP 近況報告—情報処理国際連合—/創立 60 周年記念事業: 実施概要報告+創立 60 周年記念論文表彰 (概要)

教育コーナー: ペタ語義

連載: 5 分で分かる! ? 有名論文ナメ読み/情報の授業をしよう! /ビブリオ・トーク

コラム: 巻頭コラム

会議レポート: RecSys2020 参加報告

複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚、本会会員 (賛助会員含む) および著者が転載利用の申請をされる場合には、学術目的の利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association for Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税抜)	—
表3	275,000円 (税抜)	—
表4	385,000円 (税抜)	—
表2対向	300,000円 (税抜)	—
表3対向	265,000円 (税抜)	155,000円 (税抜)
前付1頁	250,000円 (税抜)	135,000円 (税抜)
前付1/2頁	—	80,000円 (税抜)
前付最終	—	148,000円 (税抜)
目次前	—	148,000円 (税抜)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税抜)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税抜)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税抜)	

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4変形判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地250mm×左右180mm
 1/2頁 天地120mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地280mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」62巻2号 掲載広告（五十音順）

- エクセルソフト 表2 日立製作所 表4
 オーム社 前付最終 フォーラムエイト 表2対向
 とめ研究所 目次前上
 ナレッジクリエイションテクノロジー 目次前下 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 -) _____

TEL () - FAX () -

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所



三菱電機 (株)

FUJITSU

富士通 (株)



(株) サイバーエージェント

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気 (株)



日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)



(株) リクルート



グーグル合同会社



(株) NTT ドコモ



(株) 東芝



日本電信電話 (株)



日本マイクロソフト (株)



(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)



(一社) 情報通信技術委員会



(株) NTT データ



GREE (株)



楽天技術研究所



(一財) インターネット協会



情報サービス産業協会



トレンドマイクロ (株)



NTT コムウェア (株)



NTT テクノクロス (株)



(株) うえじま企画



エッジテクノロジー (株)



沖電気工業 (株)



キャノンマーケティングジャパン株式会社
キャノンマーケティングジャパン (株)



コアマイクロシステムズ (株)



三美印刷 (株)



(株) セプテーニ



ソニー (株)



チームラボ (株)



(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社



パナソニック (株)



みずほ情報総研 (株)